

分子科学研究所所長招聘会議  
公開シンポジウム

# 次世代型 元素戦略を考える

2023 6/15<sup>Thu.</sup> 13:10-16:50

分子科学研究所(明大寺キャンパス)  
研究棟201号室(ハイブリッド開催)

## PROGRAM

- 13:10 開会挨拶  
渡辺 芳人(日本学術会議連携会員、分子科学研究所所長)
- 13:25 趣旨説明  
茶谷 直人(日本学術会議第三部会員、大阪大学名誉教授)
- 13:40 玉尾 皓平(公益財団法人豊田理化学研究所所長、京都大学名誉教授)  
「新概念「元素科学」から国家基盤「元素戦略」へ  
—創成期 20 年の成果と今後への期待—
- 14:30 依光 英樹(京都大学大学院理学研究科教授)  
「元素戦略 2.0 ~全元素の活用と循環に向けて」
- 15:10 休憩
- 15:20 坂本 修一(内閣府科学技術・イノベーション推進事務局長補)  
「今求められる大学発イノベーションと元素戦略」
- 16:10 総合討論  
(司会) 所 千晴(日本学術会議第三部会員、早稲田大学理工学術院教授)
- 16:50 閉会

本シンポジウムでは、化学分野における重要課題の一つとして「元素戦略」について議論する。資源の枯渇・偏在リスク、産出国による資源の取り込みなどの危機感から化学分野を中心に2004年に「元素戦略」の重要性、必要性が世界に先駆けて提唱された。その後、文科省、JST、経産省を中心とした幾つかのプロジェクトを経て、2012年から文科省「元素戦略プロジェクト(研究拠点形成型)」がスタートし、2022年3月に終了した。磁性材料、触媒・電池材料、電子材料、構造材料の4拠点を中心に、減量、代替、循環、規制、新機能の5つのキーワードのもと、幾つかの革新的材料の創製に成功してきた。しかし、多様な元素の高度利用、新機能創成、元素の再循環という元素戦略の基本理念に立ち返り、「元素戦略」をさらに発展させる必要がある。今後の元素戦略について討論する。

申込方法：  
下記 URL よりお申込みください。  
<https://registration.ims.ac.jp/seminar2023/>  
締 切：  
現地参加 6月8日(木)  
オンライン参加 6月12日(月)



参加申し込みはこちら